



観光社会学  
ゼミ説明会  
H30

# 観光社会学ゼミ のテーマ

観光による地域振興

地域課題解決  
のための観光振興



# 観光社会学ゼミ のポリシー

自主・自律・計画性  
を身につける

考える力(持久力)  
を身につける

コミュニケーション能力  
(正当な議論をする力)  
を身につける



# 【補】「コミュニケーション能力」について

企業が採用で最重視するコミュ能力 若者の理解とはズレ

5/24(木) 6:26配信

朝日新聞  
DIGITAL

■川嶋太津夫さん（大阪大学教授）



日本では、大学新卒者の3割が3年以内に離職する時代です。大学教育に対し、どんな職場に変わっても仕事をするための汎用（はんよう）的な能力を教えるよう求める声が大きくなってきました。その中核がコミュニケーション力です。

大阪大学教授の川嶋太津夫さん＝  
大阪府吹田市の同大キャンパスで

経団連による企業アンケートでは、新卒採用で

川嶋 太津夫教授（大阪大学）  
（朝日新聞180524より）

この意味でのコミュニケーション能力を、ゼミで鍛えて身につけよう。

いわゆる「コミュ力」は、企業が学生に求める能力とは違うものです。

企業が求めるコミュニケーション能力とは、

- 相手の話をきちんと聞き、それに対する自分の考えを示しながら、論理的に話し合う力
- そして、きちんと論理的に文章を書く力のことです。

# 主たる手法—質的インタビュー調査



# テーマは毎年、学生が決める

〈12期生の場合〉

春休みの宿題  
各自やりたい調査を  
考える



全案について  
ディスカッション

「空き家リノベ後の  
コミュニティの  
変化」が、みんな  
のやりたいことの  
共通項だ！

4月

5月

6月

7月



1人ずつ  
テーマ案を  
プレゼン

どれも  
おもしろ  
そう！

コミュニティ論  
について勉強会

調査対象を絞る  
ため、各地のリノ  
ベ空き家を視察

研究計画  
発表

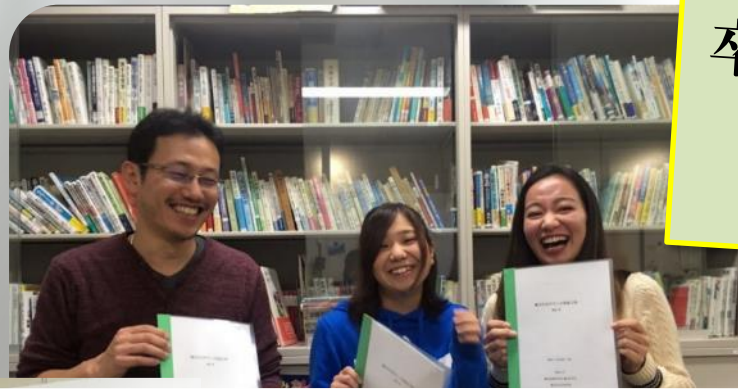
調査

成果発表

# 4年生は1人で最初から最後まで

卒  
論

卒論は絶対にやって  
おいた方がいい  
(ゼミ卒業生)



◎もちろん、大きな試練。



◎しかし、乗り越えられなかった人は1人もいない。

# プレゼミは3～4年活動に向けて 見聞を広げる

〈12期生の場合〉





# 観光社会学ゼミの活動

【メインゼミ】



【サブゼミ】



Research!

Action!

メイン  
ゼミ

サブ  
ゼミ

全員参加

希望者参加

(ただし2年次は一部全員参加)

# サブゼミ活動(希望者参加)の例

## 【行政や地域団体との協業】

空き家に関する地域調査事業の分担  
農泊団体との協働事業 等



## 【企業との協業】

観光関連コンテンツ制作 等



## 【各種コンテストなど】

大学生観光まちづくりコンテスト  
「沖縄の観光」意見発表コンクール 等



## 【〇〇巡り】

…いろいろ。完全(?)学生主導。



# サブゼミ活動(希望者参加)の例

【行政】 H30年度の見込み

空家に関する地域調査事業の分担  
農漁民の協働事業 等

【確定】

①宮古島農泊団体との協働

【企業】 【調整中】

観光関係  
②旅行業イノベーション人材育成事業

【各種】 (沖縄総合事務局)への協力

大学生  
③南城市ミュージアム関連

「沖縄」  
【H31年度になるかも?】 等

④八重山VB(DMO候補法人)関連

⑤粟国島関連

etc.



# ゼミ卒業生の進路の例

## 【観光関連】

近畿日本ツーリスト、HIS沖縄、日本トランスオーシャン航空、  
(株)リゾートコスチューミングサービス、等

## 【公務員】

豊見城市役所、国税庁

## 【公益財団法人など】

沖縄県信用保証協会、社会保険診療報酬支払基金

## 【金融関連】

日本銀行(那覇支店)、沖縄銀行

## 【その他】

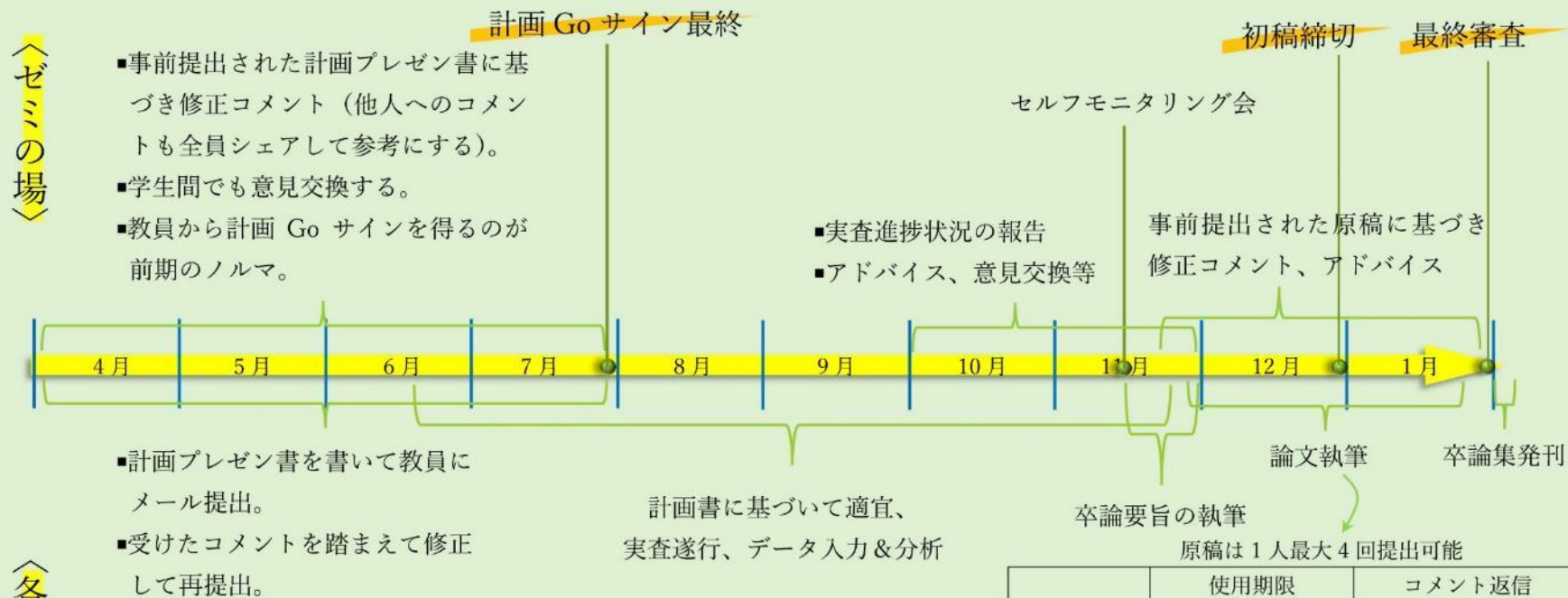
沖縄タイムス(記者)、(株)オカノ、日立製作所(SE)、  
ヤマト運輸(株)、(株)オンデーズ、等

# OST3 年次ゼミの流れ



## OST4 年次ゼミの流れ

4 年次のゼミ活動は、各自で行う作業が中心になります。  
毎週の「ゼミ」は言わば「プロジェクト総本部会議」となり、  
定時報告や助言、意見交換、情報共有の場となります。



|        | 使用期限   | コメント返信    |
|--------|--------|-----------|
| チケット 1 | 12月第2週 | 提出日の翌週のゼミ |
| チケット 2 | 12月第4週 |           |
| チケット 3 | 1月第2週  |           |
| チケット 4 | 1月第4週  |           |

原稿は1人最大4回提出可能

※チケットは期限前ならいつ使用しても良い。たとえば11月中に使用しても良いし、12月中に4枚すべて使用しても良い。

※原稿が提出されない限り、詳細なコメントはできない。  
※12月第4週に提出した場合、コメントは2週間になる。  
※1月第4週に提出した場合、軽微な修正で済むものを除き、卒論集には掲載できない。